



社団法人 日本理学療法士協会

富山県士会 会報

平成20年度 No. 4 (通算 112号)

総会員数 397名 (休会50名)

全117施設



早春の顔

撮影 田村 茂氏

平成21年度事業計画案・予算案	2～3
平成21年度一般計画・収支予算(案)	4～5
平成21年度一般計画・収支予算(案)特別会計	6
理事会報告	7～8
研修会報告	8～9
地区連絡会	9～10
施設紹介(高次脳機能センター)	10
新年会・Q&A	11
おすすめBook	12
リレーエッセイ	13
事務局インフォメーション・会報名称決定のお知らせ・編集後記	14
平成20年度賛助会員名簿・広告案内	15
平成20年度求人広告	16～18

2009. 3. 10

社団法人 日本理学療法士協会
富山県士会

☎936-0023 滑川市柳原149-9

富山医療福祉専門学校 理学療法学科内

☎(076) 476-1716

発行人：塚 本 彰

編集：中 谷 郁

印刷：志 貴 野 苑

士会URL: <http://toyamapt.umin.ne.jp/>

事務局アドレス: toyamapt-office@umin.ac.jp

富山県理学療法士会 平成21年度事業計画(案)

学 術 局

[専門領域研究部]

1. 専門領域研究部会

- (1) 専門領域研究部会 (1回開催) 平成21年4月
- (2) 研究会連絡会議 (3回開催)

2. 研究会活動

(1) 循環器研究会

①研究活動

②第9回循環器講習会開催

- a) 日 時：平成21年11月8日 (日) 10:00～16:00
- b) 場 所：厚生連高岡病院
- c) テーマ：「循環器疾患のリハビリテーション」
- d) 講 師：銭谷 嘉純 (厚生連高岡病院)
大崎 泰信 (厚生連高岡病院)
正保 哲 (水見市民病院)
循環器研究会企画委員

③研修会開催

- a) 日 時：平成21年6月7日 (日) 9:00～12:00
- b) 場 所：富山医療福祉専門学校
- c) テーマ：「糖尿病のリハビリテーション」
- d) 講 師：土井 仁美 (厚生連滑川病院)
梅野 晃 (高志リハビリテーション病院)

循環器研究会企画委員

(2) 呼吸ケア研究会

①研究活動

②第9回富山県呼吸理学療法セミナー開催

- a) 日 時：平成22年2月27日 (土) 14:00～17:00
- b) 場 所：富山市民病院
- c) テーマ：未定
- d) 講 師：呼吸ケア研究会企画委員

③第13回富山呼吸ケアセミナー開催

- a) 日 時：平成21年11月7日 (土) 9:30～16:00
- b) 場 所：富山医療福祉専門学校
- c) テーマ：未定
- d) 講 師：呼吸ケア研究会企画委員
- e) 対象者：士会員、他職種

(3) 生活支援系研究会

①研究活動 ②研修会の企画・調査支援活動

(4) 中枢神経系研究会

- ①研究活動 毎月第4木曜日
(勉強会、症例検討会、症例発表支援)

②ケース・スタディー開催

- a) 日 時：平成21年9月5日 (土) 14:00～17:00
- b) 場 所：八尾総合病院
- c) テーマ：「片麻痺の評価と治療」
- d) 講 師：仲川 仁 (山田温泉病院)

③研修会開催

- a) 日 時：平成22年1月30日 (土) 14:00～17:00
31日 (日) 9:00～15:00
- b) 場 所：富山医療福祉専門学校
- c) テーマ：「理学療法における臨床解剖学的アプローチ」
- d) 講 師：吉尾 雅春 (千里リハビリテーション病院)

(5) 骨関節疾患研究会

- ①研究活動 毎月第3月曜日 (勉強会、症例検討)

②研修会開催

- a) 日 時：平成21年7月11日 (土) 14:00～17:00
- b) 場 所：富山協立病院
- c) テーマ：腰痛について
- d) 講 師：高畑 芳信 (高岡市民病院)

③小研修会開催

- a) 日 時：平成22年2月15日 (月) 19:00～21:00
- b) 場 所：富山協立病院
- c) テーマ：未定
- d) 講 師：骨関節疾患研究会企画委員

(6) 物理療法研究会

- ①研究活動 学会等で発表、勉強会

②研修会開催

- a) 日 時：平成21年12月13日 (日) 10:00～15:00
- b) 場 所：老人保健施設なごみ苑
- c) テーマ：「疼痛緩和を目的とした物理療法の実践
～急性痛・慢性痛に対するアプローチ」
- d) 講 師：未定

(7) スポーツ系研究会

- ①研究活動 毎月第3木曜日 (勉強会)

②研修会開催

- a) 日 時：平成21年6月7日 (日) 13:30～16:30
- b) 場 所：富山医療福祉専門学校
- c) テーマ：肩関節を知る～肩関節機能障害評価・
治療に必要な解剖・運動学を学ぶ～
- d) 講 師：スポーツ系研究会企画委員

③研修会開催

- a) 日 時：平成21年12月6日 (日) 9:00～15:00
- b) 場 所：富山医療福祉専門学校
- c) テーマ：スポーツ障害に対する臨床的推論
(クリニカル・リーズニング)
～スポーツ障害に対する問題評価・
分析・対処法を学ぶ～
- d) 講 師：亀尾 徹
(新潟医療福祉大学医療技術学部理学療法学科)

④研修会の企画

(8) 教育管理系研究会

①研究活動

②研修会開催 (日本理学療法士協会教育管理系理学療法研究部会共催)

- a) 日 時：平成21年9月11日 (金)・
12日 (土) 9:00～17:00
- b) 場 所：サンシップとやま (予定)
- c) テーマ：「リハビリテーション部門のマネージメント
～今、求められるマネージメント」
- d) 講 師：保村 譲一 (東海リハ教育研究所)
森本 栄 (初台リハビリテーション病院)
山崎 裕司 (高知リハビリテーション学院)
伊藤 隆夫 (船橋市立リハビリテーション病院)

③研修会企画

(9) 理学療法基礎系研究会

①研究活動

②研修会開催

- a) 日 時：平成21年5月24日 (日) 10:00～12:00
- b) 場 所：富山医療福祉専門学校
- c) テーマ：理学療法に役立つ生理学
～脳科学の観点から～
- d) 講 師：浦川 将
(富山大学大学院医学薬学研究部システム情動科学)

③研修会開催

- a) 日 時：平成21年8月22日 (土) 13:00～17:00
23日 (日) 10:00～16:00
- b) 場 所：富山医療福祉専門学校
- c) テーマ：「PNFの理論と実際」
- d) 講 師：富田 浩
(群馬バース大学保健科学部理学療法学科)

3. 学会発表等の支援活動

[学術資料部]

1. 学術誌「みんなの理学療法 vol.21・22」
企画および編集・発行
2. 学術資料保存についての検討
3. 学術資料の整理および貸し出し・閲覧
4. 会議5回

教 育 局

[研修管理部]

1. 研修管理

- (1) 士会における生涯学習システムの検討
- (2) 新人教育、生涯学習の推進、啓発
- (3) 受講証の発行
2. 教育・研修計画発行
- (1) 新人教育プログラム単位認定
- (2) 平成22年度教育・研修計画の発行

[卒後教育部]

1. 研修事業

(1) 卒後教育研修会開催

- ①日 時：平成21年6月21日 (日)
- ②場 所：富山医療福祉専門学校
- ③テーマ：
 - a. 「生涯学習と理学療法の専門領域」
 - b. 「世界の理学療法」

- ④講師：
- a. 寺田 一郎（厚生連高岡病院）
 - b. 山岸 直美（厚生連滑川病院）
- (2) あすなろ研修開催
- ①日 時：平成21年11月15日（日）
 - ②場 所：富山医療福祉専門学校
 - ③テーマ：
 - a. 「職業倫理・管理運営」
 - b. 「人間関係および労働衛生」
 - c. あすなろカンファレンス
 - ④講 師：
 - a. 堀尾 欣三（南砺市民病院）
 - b. 酒井 吉仁（富山医療福祉専門学校）
 - c. 座長：卒後教育部企画委員
アドバイザー：専門領域研究会員
2. 生涯学習計画試案作成

[卒前教育部]

1. 研修会事業①
- (1) 日 時：平成21年6月21日（日）
 - (2) 場 所：富山医療福祉専門学校
 - (3) テーマ：I C F
 - (4) 講 師：酒井 吉仁（富山医療福祉専門学校）
2. 研修会事業②
- (1) 日 時：平成21年12月5日（土）
 - (2) 場 所：未定
 - (3) テーマ：理学療法教育方法論—シンポジウム
臨床実習の現状と課題
 - (4) シンポジスト：紙谷 昭央（魚津老人保健施設）
廣田 和寛（光風苑）
前根 正一（富山市民病院）
中屋さおり
（高志リハビリテーション病院）
3. 平成22年度研修会の企画

職 能 局

[業務推進部]

- 1. 管理者会議開催
- 2. 理学療法業務に関する情報収集
- 3. 医療・介護保険部主催研修会の準備・運営

[医療保険部]

- 1. 医療保険制度に関する情報収集と発信
- 2. 研修会開催
 - (1) 日 時：平成21年9月13日（日）
 - (2) 場 所：富山県立中央病院
 - (3) テーマ：回復期からみた医療・介護制度の流れと
その影響（仮題）
 - (4) 講 師：竹中 誠
（アルペンリハビリテーション病院）
- 3. 医療保険制度に関する相談窓口の設置

[介護保険部]

- 1. 介護保険制度に関わる情報の収集・整理・発信
- 2. 介護保険制度等に関する小研修会開催
 - (1) 日 時：平成21年8月7日（金）19:00～20:30
 - (2) 場 所：富山県立中央病院 5階ホール
 - (3) テーマ：現状をみんなで喋らんまいけっ！Part4
～平成21年4月改正内容に基づく会員の不安解消～
 - (4) 対象者：士会員（※介護保険関連施設勤務者が主になる予定）
- 3. 介護保険制度の関連サービス事業者からの相談対応

公益事業局

[福祉事業部]

- 1. 「第8回介護老人福祉施設リハビリテーション研修会」
企画と実施
 - (1) 日 時：平成21年11月中旬
 - (2) 場 所：未定
 - (3) テーマ：摂食・嚥下障害について（実践編）
- 2. ノーマライゼーション推進事業の企画と実施
 - (1) 「第28回富山市民ふれあい広場」参加
 - ①日 時：平成21年9月中旬
 - ②場 所：富山駅北親水広場
 - (2) その他、同様のイベントに参加
- 3. 講師派遣事業：市町村関連団体や各種団体の要請に応じ対応

[保健事業部]

- 1. 健康増進（運動の必要性）に関する小研修会開催

- (1) 日 時：1 回目：平成21年7月25日（土）午後
2 回目：未定

- (2) 場 所：未定
- (3) 講 師：未定
- (4) 参加費：500円

2. 身障・各種スポーツ活動支援

- (1) 各種競技団体からのPT要請対応・窓口
- (2) 各種スポーツの準備などを含めた支援・援助

[広報部]

- 1. 理学療法週間事業の企画と実施
 - (1) 日 時：平成21年7月12日（日）10:00～15:00
 - (2) 場 所：イオン高岡ショッピングセンター
- 2. 広報誌「きときとPT」No.4発行とNo.5企画・作成
- 3. 「いきいきとやま・第22回健康と長寿の祭典」の出展企画・実施
 - (1) 日 時：平成21年10月
 - (2) 場 所：富山県民会館

[調査部]

- 1. 土会活動に関する調査ならびに資料の管理
- 2. 他土会の動向、定点調査等

事 務 局

[事務部]

- 1. 事務局の管理
- 2. 総会・理事会・役員会の運営
- 3. 各種定型書類整理
- 4. 郵便物郵送・管理
- 5. 士会員の異動、登録などの管理
- 6. 士会員の慶弔、保険に関する業務
- 7. 渉外活動、連絡調整

[財務部]

- 1. 財産・財務管理
- 2. 会員証による会費徴収の導入推進

[組織部]

- 1. 新法人化対策
- 2. 組織の見直し
- 3. その他

[福利厚生部]

- 1. 新入・転入会員歓迎会
 - (1) 日 時：平成21年6月21日（日）
 - (2) 場 所：富山医療福祉専門学校
- 2. 北陸三県理学療法士交流会（石川県士会担当）：日は未定
- 3. 県士会員交流会（地区対抗ボウリング大会&交流会）
 - (1) 日 時：平成21年9月26日（土）
 - (2) 場 所：未定
- 4. 富山県士会新年会
 - (1) 日 時：平成22年1月16日（土）
 - (2) 場 所：未定
- 5. 福利厚生部事業に関するアンケート（調査部依頼）
- 6. 会議

[情報管理部]

- 1. 会報の発行（平成21年6月、9月、12月、平成22年3月下旬）
- 2. 年報発行（平成21年6月下旬）
- 3. 会報及び年報の発送
- 4. 士会ホームページの企画・管理・運営

委 員 会

[選挙管理委員会]

[表彰審査委員会]

- ・表彰に関する事項の検討

[地区連絡会]

- ・地区連絡会議、研修
新川・中部
富山北部・富山中央・富山南部
高岡・砺波

特別事業

[富山県理学療法学会]

- ・第15回富山県理学療法学会の開催
大会長：杉谷 清美（射水市民病院）
- (1) 日 時：平成21年10月4日（日）
- (2) 場 所：アイザック小杉文化ホール（射水市）
- (3) テーマ：「疾病管理と理学療法」
～今、私たちに必要なもの～

平成21年度一般会計収支予算（案）

平成21年4月 1 日から平成22年 3 月31日まで

収入の部

単位：円

科目	細目	予算	前年度予算	増減	備考
会費収入		4,540,000	3,982,000	558,000	
	正会員会費	4,140,000	3,582,000	558,000	会費：9,000×400名 新入会員：9,000×40名
	入会金	100,000	100,000	0	2,500×40名
	賛助会員会費	300,000	300,000	0	賛助会費：30,000×10施設
事業収入		3,329,000	3,436,000	-107,000	
学術局	専門領域研究部事業	1,975,000	1,445,000	530,000	研修・講習会参加費：1,875,000 共催金：100,000
	学術資料部事業	60,000	125,000	-65,000	出版広告掲載費：60,000
教育局	卒前教育部事業	20,000	540,000	-520,000	研修会参加費：20,000
	卒後教育部事業	0	0	0	
	研修管理部事業				
職能局	業務推進部事業	0			
	医療保険部事業	20,000	35,000	-15,000	研修会参加費：20,000
	介護保険部事業	0			
公益事業局	広報部事業	0	0	0	
	福祉事業部事業	200,000	220,000	-20,000	リハビリテーション研修会事業参加費：200,000
	保健事業部事業	30,000	0	30,000	小研修会参加費：15,000×2回
特別事業	富山県理学療法学会大会	240,000	260,000	-20,000	参加費：2,000×120名
事務局					北陸三県交流会：0 県士会交流会：260,000
	福利厚生部事業	505,000	535,000	-30,000	新人歓迎会：45,000 新年会費：200,000
	情報管理部事業	264,000	276,000	-12,000	県士会会報広告料：264,000
	地区連絡会	15,000	0	15,000	研修会参加費：15,000
助成金		200,000	200,000	0	協会委託費
雑収入	利息	1,000	1,000	0	
	その他	10,000	10,000	0	メディカルオンライン
当期収入合計（A）		8,080,000	7,629,000	451,000	
前期繰越収支差額		2,600,000	2,000,000	600,000	
収入合計（B）		10,680,000	9,629,000	1,051,000	

平成21年度一般会計収支予算（案）

平成21年4月 1 日から平成22年 3 月31日まで

支出の部

単位：円

科目	細目	予算	前年度予算	増減	備考
学術局事業費		3,428,000	2,376,500	1,051,500	
	専門領域研究部	2,433,000	1,861,500	571,500	部会会議費：46,000 研究会事業費：2,387,000
	学術資料部	995,000	515,000	480,000	印刷費：840,000 通信費：120,000 会議費：15,000 謝礼：20,000
教育局事業費		435,000	863,000	-428,000	
	卒前教育部	125,000	610,000	-485,000	研修会①：52,000 理学療法教育研修会：63,000 会議費：10,000
	卒後教育部	220,000	173,000	47,000	あすなる研修：138,000 卒後教育研修会：67,000 会議費：15,000
	研修管理部	90,000	80,000	10,000	管理費：10,000 事業費：80,000
職能局事業費		209,000	249,000	-40,000	
	業務推進部	66,000	66,000	0	管理者会議費：66,000
	医療保険部	88,000	98,000	-10,000	会議費：15,000 消耗品：3,000 研修会事業費：70,000
	介護保険部	55,000	85,000	-30,000	情報発信費：25,000 会議費：20,000 小研修会：10,000
公益事業局事業費		771,000	827,000	-56,000	
	福祉事業部	200,000	210,000	-10,000	会議費：30,000 ノーマライゼーション推進事業：20,000 リハビリテーション研修会事業：150,000
	保健事業部	103,000	140,000	-37,000	小研修会事業費：27,500×2回 身障スポーツ等活動支事業費：48,000
	広報部	398,000	408,000	-10,000	理学療法週間事業費：165,000 会議費：40,000 健康と長寿の祭典事業費：23,000 広報誌：170,000
	調査部	70,000	69,000	1,000	会議費：10,000 通信費：40,000 定点調査費：20,000
特別事業費		520,000	490,000	30,000	
	15回富山県理学療法学会大会	500,000	470,000	30,000	講師謝金：50,000 会場費：115,000 活動費：40,000 運営費：50,000 印刷費：120,000 通信費：70,000 会議費：55,000
	16回富山学会準備委員会	20,000	20,000	0	会議費：20,000(10名×4回×500)
事務局管理費		3,135,180	2,818,780	316,400	
	事務部				会議費：100,000 通信費：350,000 Bネット契約：18,900
	財務部	1,237,300	996,900	240,400	活動費振込料：10,000 役員活動費：250,000 印刷・消耗品費：350,000 保険料：114,400(260×440名) 公衆衛生学会協賛金：20,000 事務部会議費：24,000(2,000×12回)
	情報管理部	1,077,680	1,072,680	5,000	印刷費：830,000 通信費：185,000 消耗品費：1,000 会議費：60,000 雑費：1,680
	組織部	10,000	10,000	0	会議費：10,000
	福利厚生部	674,500	678,500	-4,000	新人歓迎会費：70,500 会議費：25,000 アンケート調査：12,000 北陸三県交流会費：42,000 新年会費：217,000 県士会交流会費：308,000
	表彰審査委員会	5,700	5,700	0	通信費：1,200 会議費：4,500
	選挙管理委員会	5,000	5,000	0	会議費：5,000
	地区連絡会	125,000	50,000	75,000	会議費：110,000 講師謝礼金：15,000
繰入金支出	特別会計繰入金	880,000	800,000	80,000	学術大会繰入金：440,000 記念事業繰入金：440,000
予備費		1,301,820	1,204,720	97,100	
当期支出合計（C）		10,680,000	9,629,000	1,051,000	
当期収支差額（A-C）		-2,600,000	-2,000,000	-600,000	
次期繰越収支差額（B-C）		0	0	0	

平成21年度特別会計(1)収支予算(案)

平成21年4月 1 日から平成22年 3 月31日まで

収入の部

単位：円

科目	細目	予算	前年度予算	増減	備考
繰入金		440,000	400,000	40,000	
	東海北陸理学療法学会大会	440,000	400,000	40,000	21年度分
事業収入		0	0	0	
	東海北陸理学療法学会大会	0	0	0	
雑収入	利息	1000	100	900	
当期収入合計 (A)		441,000	400,100	40,900	
前期繰越収支差額		1,302,000	900,005	401,995	
収入合計 (B)		1,744,000	1,300,205	443,795	

平成21年度特別会計(2)収支予算(案)

平成21年4月 1 日から平成22年 3 月31日まで

収入の部

単位：円

科目	細目	予算	前年度予算	増減	備考
繰入金		440,000	400,000	40,000	
	記念事業	440,000	400,000	40,000	平成21年度
事業費	35周年記念	—	210,000	-210,000	
雑収入	利息	1000	100	900	
当期収入合計 (A)		441,000	610,100	-169,100	
前期繰越収支差額		1,765,000	1,800,005	-35,005	
収入合計 (B)		2,206,000	2,410,105	-204,105	

支出の部

単位：円

科目	細目	予算	前年度予算	増減	備考
事業費		—	1,000,000	-1,000,000	
	35周年記念	—	1,000,000	-1,000,000	
当期支出合計 (C)		0	1,000,000	-1,000,000	
当期収支差額 (A-C)		441,000	-389,900	830,900	
次期繰越収支差額 (B-C)		2,206,000	1,410,105	795,895	

平成20年度 第9回 理事会報告

日 時：平成20年12月11日(木) 19:00～

場 所：富山市民病院

出席者：塚本 田村 滝田 島倉 川合
寺田 森山 増山 城戸(書記)

<報告事項>

- 事務局報告：事務局郵送物、公文書発行、会員異動状況等の報告。
- 第7回介護老人福祉施設リハビリテーション研修会：平成20年11月12日(水)、特養いなみにて開催された。テーマは「摂食・嚥下障害について」、参加者は24名であった。
- あすなろ研修：平成20年11月16日(日)、富山医療福祉専門学校にて開催された。参加者は74名。アドバイザー設定により有意義な症例検討会が行われた。
- 理学療法基礎系研究会小研修会「スリングエクササイズの紹介」：平成20年11月21日(金) 富山協立病院にて開催、参加者は18名であった。
- 中枢神経系研究会研修会「CT、MRIのみかた」：平成20年11月22日(土) 済生会富山病院にて開催。参加者は学生を含む105名であった。
- 第14回富山県理学療法学会：平成20年11月30日(日) サンフォルテにて開催。参加者は120名。収支決算と併せて報告。活発な演題発表、有意義な講演、シンポジウムであった。
- 士会創立35周年記念事業：学術大会後、とやま自遊館にて開催。参加者は82名。記念品として"爪切り"を会員に配布した。祝賀パーティーでは士会35年の歴史を振り返るスライド上映を実施した。
- その他：専門領域研究会より、第8回富山県呼吸理学療法セミナーを平成21年2月7日に日程変更することが報告された。

<検討事項>

1. 平成21年度事業計画について：スケジュールを確認し、各部の活動の概要を把握しながらスケジュールを調整し、1月17日の拡大役員会までに調整し計画案、予算案を作成する。
2. 平成21年富山県理学療法士会新年会計画：福利厚生部で平成21年1月17日(土)に計画している。
3. スポーツ系研究会研修会計画：平成20年12月13日(土)、富山医療福祉専門学校にて開催予定。
4. 骨関節疾患研究会研修会計画：平成21年2月23日(月)、富山協立病院にて開催予定。
5. 県士会会報の名称について：情報管理部より士会員より応募された名称が提出され、検討された。その結果「会報とやま」に決定した。
6. 今後のスケジュールについて：12月末までに各部事業計画案提出、1月に拡大役員会、2月に選挙公示、3月総会までのスケジュールを確認した。

平成20年度 第10回 理事会(拡大役員会)報告

日 時：平成21年1月17日(土) 14:00～

場 所：サンシップとやま

出席者：塚本 田村 滝田 寺田 荻島
城戸 島倉 川合 森山 増山
堀尾 竹中 中谷 金森 仲川
杉谷 酒井 中島 城前 竹田
布上 柴田 宮原 永山(書記)

<報告事項>

- 事務局報告：事務局郵送物、公文書発行、会員移動状況等の報告。
- スポーツ研修会報告(スポーツ系研究会)：平成20年12月13日(土) 富山医療福祉専

門学校にて、『姿勢・動作を観るヒントー競技特性の視点からー』をテーマに研修が行われた。参加者は、会員28名、学生14名。

- その他：財務部より、会費納入の事務処理を効率的に進めるために、会員カードの普及を望む意見が出された。当士会では、現在約半数の会員がカードを取得している。

<検討事項>

1. 平成21年度活動指針：会員増加に伴い理事の定数を10～15名に変更することを検討する。東海北陸理学療法学術大会において、学術誌の送料が非常に増加している。よって富山県士会としては、学会誌を参加者のみに配布するよう提案していきたい。その他、若年層会員

の士会活動参加の促進や地域連携の意識化、また政治的関わりなどの考えが述べられた。

2. 平成21年度事業計画案：各部局より会議、研修会、研究会等が報告される。研修会においては、全体の予算より参加費の減額を検討していきたい。また、新人教育と生涯学習などの再構築に向けて、組織編制の必要性が述べられた。事務部からは、会員のボランティア保険への加入を計画。また、第15回富山県理学療法学術大会は、「疾患管理と理学療法～ 今、私たちに必要なもの～」をテーマに、企画していく。
3. 平成21年度予算案：各部局より報告され、修正を要する予算案について検討された。

研 修 会 報 告



＝スポーツ系研究会報告＝

平成20年12月13日(土)、富山医療福祉専門学校にて、スポーツ系研究会主催の学術研修会が開催されました。講師には、高岡市民病院の高畑芳信先生をお招きし、「姿勢・動作を観るヒント～競技特性の視点から～」をテーマにご講演いただきました。

私達理学療法士にとって、対象者の「姿勢」、「動作」を観て、分析し、対応策を探るという思考過程は、日々の臨床においての生業です。その思考過程は臨床のみならず、全ての競技スポーツの現場においても共通しており、現場の理学療法士にとって最も必須の役割として位置づけられます。そのような観点から、今回の研

修会は、各スポーツ競技における競技特性と関連し生じる外傷・障害を把握するための、「姿勢・動作の観察及び分析方法」に視点をあて開催されました。

研修会は、臨床とスポーツの現場で、長年の経験を積んでこられた高畑先生の考え・想いのこもった講演が主体に進みました。終盤には、実際のスポーツ動作の例として、野球（投手フォーム）が取り上げられました。打球動作の各フェイズでの評価ポイント、さらに前の位相



講演する高畑先生



から次の位相へつなげるための体の使い方など、実技をふまえながら教えていただきました。

3時間の短い研修会ではありましたが、参加者のアンケート結果からは満足度の高い研修会になったものと考えられます。しかし一方では、実技主体の研修会を望む声も多く、今後研修会に取り入れて欲しいテーマについても、テーピング、スポーツ分野の運動療法など、実際の技術を学べる研修会に対する関心の高さが伺えました。今後も、研修会内容・テーマなどについて、スポーツ系研究会部員全員で話し合っていきたいと思いました。

最後に、ご講演いただきました高畑 芳信先生、研修会開催にあたりご協力いただきました先生方、研修会にご参加いただいた先生方に感謝いたします。

(山 森)



デモンストレーション

★地区連絡会だより★

富山中央地区

代表 赤尾 健志氏 (富山赤十字病院)

平成21年1月23日(金)17時より富山県立中央病院リハビリテーション室で第2回富山中央地区連絡会を行いました。連絡会には、9施設20人の参加がありました。

議題では、地区代表が変更したこと、自己紹介、職場紹介がありました。また情報交換では、連休の対応状況、次年度新規採用状況、リハビリ手帳について話し合いました。

次年度計画としては、代表の任期は2年にして持ち回り制で行う、連絡会の目的の明確化が必要、年間2回開催(1回目は飲み会、2回目は会議)すること等が議論されました。

また、意見として、名簿が欲しい、発言しやすい会の規模、他施設の情報、地区連絡会は負担になる、他領域(病院・老健)の意見が聞きたい、サマリーの内容、テーマを決めて欲しい等がありました。

最後に、地区連絡会がどのようになっていくのか手探りの状態ですが、地区連絡会を継続して行う必要があると思われるのなら、1つの職場に負担がかたよるのではなく、公平で平等な役割分担になるような運営の仕方を決めるべきではないでしょうか。



中部地区

代表 土井 仁美氏 (厚生連滑川病院)

1月19日(月)19時30分から老人保健施設なごみ苑において今年度第4回目の中部地区連絡会を開催しました。5施設から9名の参加がありました。

今年度、中部地区ではテーマを設けず各施設の現状や日常困っている事などについて話し合っています。

はじめに、なごみ苑の取り組みについて報告して貰いました。なごみ苑ではPT、OTが加湿器など

を使って施設内の温度・湿度の管理を行ったり、車椅子の調整と修理を行っているとのことでした。リハビリテーション室に多くの種類の車椅子用部品が揃えてあり、参加者の関心を集めていました。

次に各施設で日常困っている事について話し合いました。P Tがいない施設へ転院する場合の施設間連絡はどのようにしたらよいか、という質問がありました。それに対し参加者からは、P Tの有無に関わらず報告書を出すことが大切であり、リスクと今後も継続して欲しい治療内容の記載があるとよいとの意見が出されました。その他に、職場に初めてO Tが入るのだがどのような準備が必要か…、スタッフ数が少なく1日の単位数を超えてしまうのだが…といった内容の質問や意見がありました。

次に今後の中部地区連絡会の内容について話し合いました。訪問リハビリテーションのテーマで講師を招き講義して貰いたいとの意見が出され、次年度の予定に入れることが決まりました。

最後に、なごみ苑のリハビリテーション室と浴室の見学をして連絡会を終了しました。

今回は、3月に藤木病院において第5回地区連絡会を開催する予定です。



～富山県高次脳機能障害支援センター～

支援コーディネーター 米沢 由佳子

当支援センターは、富山県からの委託を受けて、富山県高志リハビリテーション病院内に平成19年1月15日に開所しました。主な業務として、高次脳機能障害者とその家族の相談支援および関係機関職員や一般県民に対する啓発普及を行っています。

脳外傷や脳血管障害などによる脳損傷に起因する記憶障害・注意障害・遂行機能障害・社会的行動障害などの高次脳機能障害のために、日常生活や社会生活の適応に困難をかかえている方々の相談支援を高志リハビリテーション病院・高志更生ホーム・高志授産ホームからの選抜(?)スタッフがチームを組んで行っています。

開所以来100人を超えるご相談があり、高次脳機能障害者の抱える問題の大きさや複雑さを痛感して



います。支援を進めていくためには関係機関や地域の方々のご理解やご協力が不可欠であり、そのための研修会や講演会を毎年開催しており、多くの方々の参加をいただいています。ますますのご理解をいただいて、少しずつ支援の輪がひろがっていくことを期待しております。今後ともよろしく願います。

新年会に参加して

福田 紗恵子（富山県立中央病院）

県士会の新年会の案内が届いた時、「億劫だなあ」というのが正直な気持ちでした。その理由の1つは、ほとんどの先生方を知らないため人見知りの強い自分はあまり気乗りがしなかった、というものでした。しかし、最大の理由は、初めて参加する私の想像では、この会は「ベテラン先生方が集う厳粛な会」というイメージだったからです。

しかし、恐る恐る行ってみるとそこは全くの無礼講でした。コーラを鼻から飲んで笑いをとっておられる先生、未婚者をくっつけようと画策している先生など、まるで結婚式の2次会のような笑いのあふれるくだけた会でした。

これだけを書くと、なんと実りのない集まりなんだとがっかりされそうですが、もちろんこればかりではありません。酔っ払いながらではありますが、真面目な話や相談などもさせていただき、的確なアドバイスもいただきました。翌日からさっそくアドバイスを参考に業務を行ってみて、自分なりになんだかすっきりとした実感もありました。

億劫でしたが、勇気を出して行ってみてよかったなと思います。このような会に顔を出して、普段は接する機会の少ない他職場の先生やベテラン先生とゆっくり話をしたり騒いだりすることで新しい風を受けるのも、明日からの良い刺激になると思います。これを機会に、県士会活動に意欲的に参加してみようと思いました。



お尋ねします？

Q & A

お答えします

会報の編集部アンケートを通し「仕事と育児・家事を両立されている方のお話を聞きたい」などのご意見が、多く寄せられています。そこで今回から、会員の皆様からの相談を受けるコーナーを設けました。育児・家事に限らず、職場での悩みなどに対し、経験豊富な先輩方からのアドバイスを頂き、みんなで考えていける場になればと思います。1人で悩まず、とりあえず相談してみませんか？（相談者は、匿名で掲載させていただきます。）
今回の回答者は、富山県高志リハビリテーション病院の 大野 愛美PTです。

◎働く主夫・主婦のための相談

Q 1 仕事で遅くなるので帰ってから食事の準備を始めると、子供の夕食も遅くなり我慢できないようなので間食を与えてしまいます。どのようにすれば、食事の準備が早くできますか？

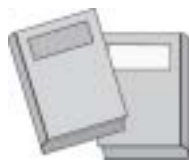
A 私の場合は、朝又は夜(後片付けをしながら)のうちに、一品か二品作っています。煮込み料理(カレー、シチュー、ポトフ、おでん等)、煮物、サラダ(ポテト、マカロニ)。子供のお腹が空いているようなら出来ている物をとりあえず食べさせています。

子供が小さいときは、やはり早く帰ってあげるのが一番ではないでしょうか？ 仕事より子供が大切です。

Q 2 急に子供が熱発し、学校から迎えに来よう呼び出されました。仕事の途中ですが、どう対処していましたか？

A 当然、すぐに帰る準備をします。患者さんへのおやすみの連絡をして帰っていました。他のスタッフの理解も必要だと思いますので、日頃から理解してもらえるようお願いしておく事は大切だと思います。よい人間関係作りは必要です。

しかし、仕事より子供が他のなによりも一番大切だと私は思っています。



私のおすすめ Book



本の紹介者

砺波誠友病院

渡辺純子氏



題名 100万回生きたねこ
著者 佐野 洋子
出版社 講談社

この絵本は何度も「死ぬ」という言葉が沢山出てきます。又、今まで「死ぬ」という言葉が沢山出てきた絵本は他にあったでしょうか。私の子供も含め、現代の子供達は人が死ぬ場面に出合う経験がなかなかありません。死ぬという事は生きている続きなのです。

猫の主人公が白猫と出会い、白猫が好きになり、沢山の子どもに恵まれます。この主人公は白猫に出会うまで自分が一番好きだったから何度も生まれ変わりましたが、自分より好きなものが見つかった事で本当の幸せに出会いました。だから、もう生まれ変わらなくても良かったのです。

死に対する恐怖は人それぞれ、年齢によって変わってきます。年を重ねると共に主人公の気持ちに分かる気がします。子供の頃に読んだ印象と感じ方は今現在とは違うと思います。それは多分、年齢だけではなく、立場や経験や状態によって感じ方は違うと思います。

絵本は心・気持ちが温かくなります。現在子育て中の方、そうでない方も機会を見つけて是非読んで下さい。

本の紹介者

自宅会員（初代 会計）

藤井和子氏

題名 再生医療の仕組み
著者 八代嘉美・中内啓光
出版社 エスカルゴサイエンス

〔目的〕自然再生不可能な組織や臓器を再生させ、機能回復を目指す医療
〔長期目標〕

- 1 臓器そのものを再生する技術の獲得
- 2 未受精卵を使用せず、体細胞の核を未分化な状態に戻すことを可能にする臓器組織の細胞に分化可能ならしめた再生医療。人間の寿命は120歳否200～300歳とも…。その時人間は悪魔の姿か、天使の顔か。頁毎にイラスト図解、表が必ず付記されて活字嫌いな人には有難い。再生医療の全体像を明らかにし、わかりやすくいていねいに解説。

題名 榊原式スピード思考力
著者 榊原英資
出版社 幻冬舎

旧大蔵省在職時その言動は即株式に影響、またミスター円とも言われた人物。昨秋米国発の金融崩壊が全世界の経済混乱を招き、先の見えない金融不安に陥っている。情報収集、ディベート法、スケジュール管理を単なる経済・金融関連のみでなく、分野、業界に通じる書である。臨床での学生指導、日常業務、PT活動など多くの示唆を与える。

題名 情報は1冊のノートにまとめなさい
著者 奥野宣之
出版社 NaNaラックス

膨大な情報や煩雑で大量の記録に溢れる今日、情報は100円ノートで一元化する。如何に情報を収集し使えるものに管理するか。分類、整理一切不要。日記帳、会議録、本の感想、行動記録、新聞・雑誌のスクラップ、アルバム、レシート、書き物貼りものすべてスーツのポケットに入るA6サイズ手帳に管理。パソコン、文房具など周辺機器との総力戦で弱点克服。外交、営業マン、記者等職種によっては、より使える方法論。3日間の実行で、実感が得られるとか。Tryしますか。

本の紹介者

金沢医科大学氷見市民病院

三浦健洋氏



題名 リハビリテーション効果を最大限に引き出すコツ
応用動作分析で運動療法とADL訓練は変わる
著者名 山崎裕司・山本淳一
出版社 三輪書店

日頃の臨床で、「患者さんがまったくやる気をみせない」「こちらが思ったほど訓練の成果が上がってこない」というように悩んだことはありませんか？

この本では、応用行動分析の考え方を通し、うまくいかない場合の原因分析や運動療法やADL場面への具体的な介入方法、目標設定に不可欠である筋力やバランス能力などの基準値データの掲載、リハビリテーションの効果を引き出すためのコツが記載され、すぐに臨床での実践や応用に生かせると思います。

同じような訓練をしても、セラピストによって効果が出る場合と出ない場合がある。このような差も『応用行動分析の視点から「患者力」をうまく引き出せていないかもしれない』と考えたりします。

応用行動分析を理解することは、臨床の患者さんとの関係はもちろんのこと、職場の人間関係や夫婦関係（！？）を円滑にするためにも役に立つのではないかと思います。

本の紹介者

豊佳苑

道渕樹子氏

題名 ひとりぼっちのかいぶつといしのうさぎ
作・絵 クリス・ウォーメル
出版社 徳間書店

みにくい外見ゆえにみんなに嫌われるかいぶつが自分で彫った石のうさぎを友達に生きる。本当はやさしく美しい心を持ったかいぶつの孤独を淡淡とした言葉で綴っていて切なく悲しい物語ですが、読んだ後に心がふるえるような静かな感動で胸がいっぱいになりました。あらためて何か大切なものに気づかせてくれる一冊です。

題名 手ぶくろを買いに
作 新美南吉 絵 黒井 健
出版社 偕成社

「ごんぎつね」で有名な新美南吉の本です。子ぎつねが人間の街にひとりで手ぶくろを買いに行く物語です。澄んだ自然の情景と母子の愛情が美しく描かれていて心が温かくなるような本です。所々に人間と動物の共存というテーマも表わされています。幾つかの出版社から出ていて、それぞれ絵の作者が異なるので絵の違いによる印象の違いを読み比べるのもおもしろいかもしれません。

子供たちへの読み聞かせを機に絵本の世界に触れるようになりました。絵本は、子供のためのものと思われがちですが、大人だからこそ理解できる深いテーマや感動を持っているものもあります。限られた言葉と絵で表現されているので、読み手のイマジネーションによる所が大きく同じ本でも読む人によって感じ方が様々だということも面白味の一つだと思います。大人では考えられない大胆な発想がおもしろいもの、思わず笑ってしまう落語もの、ほのぼのと優しい気持ちになれるいやし系など幅も広く、結構奥が深いです。一冊の本が子供から大人にまで感動を与えるというのは素晴らしいことだと思います。『理学療法士の仕事も日々感動を忘れないでいたい。』絵本は私にとって、日常の生活に追われ、つい鈍りがちな感性に揺さぶりをかけてくれるサプリメントのようなものです。

みなさんも図書館や書店で機会があればぜひ手にとって読んでみてください。



いしーエッセイ『理学療法と育児の両立』

富山協立病院 三 鍋 友 紀

「理学療法と育児の両立」なんて大それた題名、とても私なんかでは役不足だとは思いますが、少しでもお役に立てればと思い書かせて頂きます。

現在私は一児の母です。子供は今年の6月で4歳になります。やっと落ち着いてきたと思えるようになりました。妊娠・出産・育児を行なう環境の中で、様々な人に助けられ、頑張ってきたと思います。

妊娠時、理学療法業務というのはご存知の通り多くは体力を使う仕事なので、介助量の多い患者様を担当する際は、他のスタッフが介助量の少ない患者様と担当を代わってくれたり、手伝ってくれたり、周りのフォローに助けられました。

産前休暇に入る際は申し送りを行なうので、他のスタッフの負担が多くなるにも関わらず、皆、頑張ってくれてねと送り出してくれました。

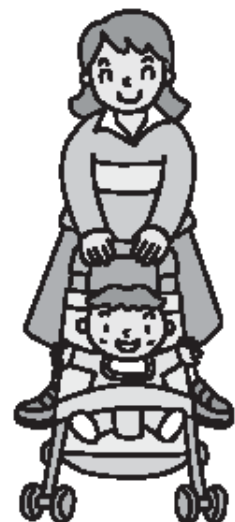
育児休暇前は育児に専念し、私は産後8カ月で職場復帰をしました。施設内に託児所があるので授乳も行けるし助かりました。職場復帰後は、まず1歳を迎えるまでは月に1～2回は病気にかかり、お休みを頂いていました。その後、3歳くらいまでは何かと手が掛かるので、なかなか研修会などには参加出来ない日々…。生涯学習手帳も理学療法士7年目にしてやっと判子が埋まりました。リハ科内での勉強会の資料作りや、学会の発表原稿やスライド作りは子供が寝た後に行なっていました。

という風に、育児と仕事の両立というのは結構大変と思いますが、子供が可愛いので頑張れるものです。私は個人的に、仕事も大切ですが、家庭の方が断然大事だと思っています。なので、出来る範囲で自己研鑽していこうと思っています。土日や勤務時間後の研修会・講習会などは、やはりなかなか出られません。もちろん家族に協力してもらって参加するという事も可能ですが、快く送り出してもらえるか…といったら、正直なかなか難しいという方もいると思います。

同居の方や核家族の方、様々だとは思いますが、何らかの行事に参加する際は、子供をどうするかをまず第一に考えると思います。作業療法士の学会のように会場に託児所を設けると出席しやすくなるかもしれませんが、この不景気の中、何か資格を取ったら手当がつくなんてあったら、家族に協力を仰ぎやすくなるかもしれません。また、パート募集の情報公開をもっとすると、県外から結婚・出産を機に富山県士会に入会した方などの就職に繋がるかとも思います。

まとまりのない文章になってしまいましたが、私の希望を含め書かせて頂きました。

育児中の皆さんを含め、楽しんで仕事が出来たら幸せですね。



事務局インフォメーション

- 職場の異動や自宅住所の変更等がある場合はお早めに異動届を事務局に提出願います。その際は出来るだけ書類を郵送をお願いします。
- 平成21年度の活動に向けて、所属部の希望調査を3月中に行う予定です。各部の活動内容に応じて希望を提出していただき、積極的に士会活動に参加してください。
- 職場で会員のご結婚の予定がおわかりでしたら、事務局へご一報願います。事務局より祝電にて祝福させていただきます。

会報の名称決定！

情報管理部では、「士会ニュース」を、士会活動の記録を中心とした総合機関誌『会報』とすることに伴い、新しい名称を昨年度より募集してきました。皆様から寄せられた候補をもとに、理事会、情報管理部会議にて検討の結果、名称は富山県士会「会報 とやま」に決定いたしました。

残念ながら該当者はおられませんでした。沢山のご応募、本当にありがとうございました。次年度は新しくなった「会報 とやま」を、よろしくお願い致します。

情報管理部

職能局の相談窓口

職能に対して、職能局では電話による相談を受け付けています。お気軽に何でもお尋ねください。

TEL (0765) 24-3999 FAX (0765) 24-3684 魚津市健康センター 森山まで
E-mail akira-moriyama@city.uozu.toyama.jp

編

集

後

記

昨年のがソリンの値上がりをきっかけに、徒歩通勤をはじめました。道端に花が咲いて、春らしくなってくるのが楽しみです。(加藤)

もうすぐ本格的に春です。今度はどんなダイエットを始めようかな？いつも長くは続きませんが…。(坂下)

この会報は3月に発送予定です。もう1年が経つと思うと、早いものです。少しは賢くなれたのだろうか…。悩み事は尽きません。(石吾)

同期の集まりがあり、私がこの部会に入ってから(?)ちゃんと読んでいるという人もいれば、全然読んでいないという人もいます。ぜひとも皆さんに読んでもらえる会報にしていきたいと思います。(牧野)

今年はベジタリアンに、なりたいですね。(南)

寒い冬が去り、暖かい春を迎えようとしています。この時期につらいのが花粉症…。今年も飛散量は例年よりも多い予想だそうです。皆さんも早めに対策をして、乗り切りましょう。(山森)

沖縄の友人にメールをしました。40歳を超え、バイクの免許を取得したとか。私も久しぶりに乗りたいなぁ。(長谷)

不景気の冷たい風が巷に強風なみに吹き荒れています。私たちの世界にもじわじわその影響が出ています。サービスを控えざるえない事例も経験します。はやくあったかい風を待ち望んでいます。障害者自立支援法ようやく応能負担になりそうな動き、選挙目当てであれ、これはいい方向です。では介護保険はというと改正とは程遠いようです。

靴を投げた記者、それに見習って誰かに匙を投げますか。それとも漢和辞典でも投げますか。いや差し上げますか。漢字検定受験申し込み用紙をつけてと友人が言っていました。(田村)

士会ニュースから会報へ、そして会報とやまへと変わりました。内容も、会員の皆様と部員の皆さんの協力のおかげで、少しずつ変化してきています。なかなか変化についていけず、おろおろしてばかりの私ですが、会報とともに、変化していけたらいいな～と思います。(中谷)